⚠ 取り扱い上の注意

●本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。

●電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。さわってけがをする危険があります。

●濡れた手で本製品に触れないでください。感電・故障の原因となります。

●煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

●本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、パソコンの電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

●風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電・故障する恐れがあります。

●小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

●本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また、本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

●本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求め販売店にご相談ください。

●本製品の上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となります。

●シンナー・ベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

●本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。

●パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

●各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。各接続コネクタには手を触れないでください。故障の原因となります。

●本製品の取り付け／取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のデータをすべてMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●本製品のデータおよびパソコン内（ハードディスク等）のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。

> 誤った使い方をしたとき。静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき。故障したとき。本製品へのアクセス中に本製品を取り出したり、機器の電源をOFFにした場合。天災による被害を受けたとき。

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●ホコリ・ゴミが付着している状態で、取り付けないでください。

●アクセスランプが点滅している間は、パソコンの電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしないでください。データが消失・破損する恐れがあります。

●次の場所で使用・保管をしないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

> 静電気が発生するところ。電気的ノイズが発生するところ。温度・湿度が各機器のマニュアルが定めた使用環境を超えるところ。結露するところ。腐食性があるところ。

●本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

切り取り

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品の修理に関する保証の条件等を規定するものです。
お客様が、この約款に規定された条項にご同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができます。
その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。
なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第１条（保証期間）
弊社製品ご購入後１年以内に、日本国内で取扱説明書等に従った正常な使用状態で製品を作動させたにもかかわらず製品が正常に機能しない場合（以下「故障」といいます）、弊社の定める下記条件によって修理いたします。

第２条（無償保証）
製品が故障した場合、お客様は、前条に定める保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に該当する場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
1 修理ご依頼の際に、保証書またはお買い上げ時のレシートの提示または添付のない場合。
2 お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記入がない場合および保証書の字句を書き換えられた場合。
3 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、分解、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
4 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧等の外部的要因により、故障または破損した場合。
5 お客様のお取扱上の不注意（取扱説明書以外の誤動作、落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、機器内部への水・砂・泥の入り込み等）、お手入れの不備（かび発生等）により生じた故障。
6 製品本体に付帯している付属品類。
7 消耗部品が自然磨耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
8 故障の原因が本製品以外（電源、ほかの機器等）にあって、それを点検、修理した場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められる場合。

第３条（修理）
この約款に基づく修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社サポートセンターにご送付下さい。サポートセンターについては各製品添付の取扱説明書（電子マニュアルを含みます）をご確認下さい。
なお、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便等の送付控えが残る方法でご送付下さい。郵送は固くお断りいたします。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行ないます。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただくことがあります。
3 USBメモリ等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、製品を交換する場合またはメディアをフォーマットする場合等がございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失等につき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させていただきます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させていただきますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。
但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第４条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の製品価格を限度といたします。
2 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、USBメモリ等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第５条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

ハードウェアの保証に関して

正常な使用状態で保証期間中に故障が発生した場合には、左記の保証規定に基づいて製品に保証書またはお買い上げ時のレシートを添付して下記住所までお送りください。

《注意》
製品をお送りいただく際は宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送はご遠慮ください。輸送中の事故に関しては、当社はいかなる責任も負いません。修理期間は、製品の到着後7日間を予定しております。

イーディーコントライブ株式会社 SDサポート宛
〒160-0022 東京都新宿区新宿6丁目24番20号 ウェルシップ東新宿9F

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは、サポート窓口で受け付けております。

①まず、当社ホームページをご確認ください。
サポートWebページ内の本製品の「FAQ」をご覧ください。
http://www.safety-disclosure.jp/user/support/
（サポートWebページはユーザー登録をすることにより、閲覧可能になります。）

②それでも解決できない場合は、サポートWebページ内のフォームにてご連絡ください。
恐れ入りますが、ユーザーサポートのお電話でのお申込みは、受け付けておりませんので、ご了承ください。

サポート窓口へお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
1. **ご使用のOS**
2. **トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状況（画面の状況やエラーメッセージなどの内容）**
3. **本製品以外のセキュリティツールとの併用の有無**

Sdcontainer Light
USBメモリ本体マニュアル
2009年11月 第3版発行
発行：イーディーコントライブ株式会社

Sdcontainer Light

エスディコンテナライト

データを強制的に暗号化するセキュリティUSB

取扱説明書

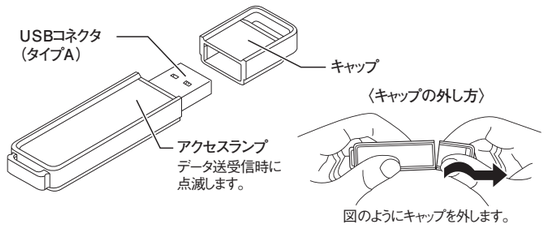
ご使用になる前に、必ずこの説明書をお読みください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

注意 ＜本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください＞
本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

パッケージの内容

パッケージには以下のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

● **USBフラッシュメモリ（本製品）…… 1個**



● **取扱説明書（本紙）…… 1枚**
※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※最新情報については、当社webページや、最新版のマニュアルをダウンロードしてご確認ください。

⚠ご注意

●本製品は精密機器です。本紙の記載内容を必ず守ってください。
●パソコンおよび周辺機器の取り扱い上の注意や各種設定は、各機器のマニュアルを参照してください。
●本製品は、2台以上接続して使用できません。
●データの送受信中は、本製品を取り外さないでください。記録されているデータが破損する場合があります。
●本製品をお使いになる場合、隣り合うUSBポートの間隔により複数ポートを同時に使用できない場合があります。USB延長ケーブルをご利用いただければ、複数ポートを同時に使用することができます。別途市販のUSB延長ケーブル（Aプラグ（オス）⇔Aプラグ（メス））をご用意ください。
●USBポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。
●本製品はフラッシュメモリを使用している関係上寿命があります。長期間ご使用になると、データ書き込み・読み込みができなくなります。この場合は新しいものをお買い求めください。
●WindowsXP/2000で本製品をフォーマットする際は、コンピュータの管理者（Administrator）権限を持つアカウントで実施してください。制限付きアカウントでは本製品をフォーマットできません。
●本製品の容量が2.1GB以下の場合は[FAT]形式、2.1GBを超えている場合は[FAT32]形式でフォーマットしてください。その他の形式では、正常にフォーマットできない場合があります。

仕様

インターフェース	USB Revision2.0準拠（最大480Mbps）		
コネクタ	USBシリーズAコネクタ		
動作電圧	5V±5%	最大消費電流（本体のみ）	250mA
動作環境	温度:0～45℃、湿度:20～80%（無結露）		
外形寸法	19（W）×9（H）×76（D）mm（突起部を除く）		
対応OS	Microsoft Windows 98SE / Me / 2000 / XP / Vista / 7（日本語版/英語版）		

*Windows 98SEでのご使用の場合、本製品用ドライバのインストールが必要となります。ユーザーサポートページより、ドライバをダウンロードしてください。
*Windows 2000はSP3以降対応
*Windows Vista と 7 は 32bit/64bit 対応
*OSが表示するディスク容量は、実際のディスク容量と異なることがあります。
*本製品は内部にソフトウェアが添付されてます。お客様がお使いいただける空き容量はソフトウェアを除いた分となります。
*本製品は、Windows Ready Boostには対応しておりません。
*本製品をUSB2.0で規定されているHSモード（最大転送速度480Mbps）で使用するには、USB2.0に対応したパソコン本体が必要です。

お使いになる前にお読みください

本製品の概要

本製品は、ハードウェア暗号化機能を備えたUSBフラッシュメモリです。Sdcontainer 5.0と同等の機能を持つ製品ですが、パスワード等のポリシーは固定となり、管理者ツール等によるポリシー変更・機能追加等の設定変更には対応しておりません。Sdcontainer Lightの主なポリシー、機能は下記の通りになります。

- パスワード最小桁数6桁
  5文字以下のパスワードは設定できません。
- パスワード必須文字種:アルファベット、数字
  アルファベット（大文字 or 小文字）と数字が必ず一文字以上含まれるパスワードを設定する必要があります。
- Autorun.inf ファイル削除機能
  パスワード認証成功後に、ユーザードライブ直下に”Autorun.inf”というファイルが存在した際に、これを削除する処理を行います。
- パスワード認証50回連続失敗によるロック
  パスワード認証時に50回連続で失敗するとそのSD-Container Lightは使用できないようロックされます。

⚠ご注意 **Autorun.infは指定プログラムを自動実行するための設定ファイルです。予期せぬ悪意をもつプログラムの実行を防ぐことを目的ですが、Autorun.infを使用する運用はSdcontainer Lightではできません。パスワード認証50回連続失敗によりロックされた場合は、初期化ツールによる初期化を行い、工場出荷時に戻していただく必要があります。データは削除されますのでご注意ください。**

認識されるドライブの種類

本製品をパソコンに接続すると、2つのドライブが認識されます。
Windows Vista/XPをお使いの場合、「リムーバブルディスク」（パスワード認証後は「USER_DRV」）と「MANAGE_DRV」が認識されます。「リムーバブルディスク（USER_DRV）」はユーザードライブで、パスワード認証後にデータを保存できます。「MANAGE_DRV」は管理用ドライブで、パスワード認証に使用します。
Windows 2000/Me/98SEをお使いの場合は、「リムーバブルディスク」が2つ認識されます。1つ目はユーザードライブで、パスワード認証後にデータを保存できます。2つ目は管理用ドライブで、パスワード認証に使用します。

⚠ご注意 **管理用ドライブ（「MANAGE_DRV」または「リムーバブルディスク」）には、データを保存できません。あらかじめご了承ください。**

ユーザードライブ（1つ目）
「USER_DRV」
または
「リムーバブルディスク」

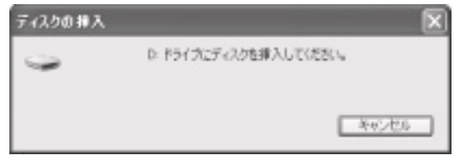
データ保存用のドライブです。パスワード認証するまで使用できません。このドライブに保存したデータは、自動的に暗号化されます。
※Windows Vista/XPの場合は、パスワード認証前は「リムーバブルディスク」、パスワード認証後は「USER_DRV」と表示されます。
※Windows 7の場合は、パスワード認証前はデータ保存用ドライブは表示されません。

管理用ドライブ（2つ目）
「MANAGE_DRV」
または
「リムーバブルディスク」

パスワード認証プログラム「sdcl.exe」が保存されたドライブです。
このドライブには、**データを保存できません。**

認証前にユーザードライブへアクセスすると…

パスワードの認証前にユーザードライブ（「USER_DRV」または「リムーバブルディスク」）へアクセスすると、「ドライブにディスクを挿してください」と表示されアクセスできません。保存されているファイル名も確認できません。



上の画面が表示され、アクセスできません

Windows98SEをお使いの方へ

本製品を使用するには、ドライバのインストールが必要です。弊社ホームページ（http://www.safety-disclosure.jp/user/support/）にて公開されているドライバをインストールしてください。インストール方法は、ホームページに記載されています。

メモ **Windows 7/Vista/XP/2000/Meをお使いの場合は、ドライバをインストールする必要はありません。パソコンに接続すると、自動的にOS標準のドライバがインストールされます。**

使いかた（パスワード設定／認証）

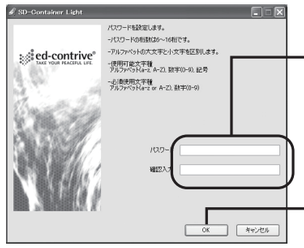
起動パスワードを登録する

⚠ご注意 **Windows 98SEをお使いの場合は、予めドライバをインストールしてから以下の手順を行ってください。**

本製品をはじめてパソコンに接続してお使いになる場合、以下の手順でパスワードの初期登録を行ってください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. [マイコンピュータ（コンピュータ）]の中にある[MANAGE_DRV]（Windows2000/Me/98SEをお使いの場合は、2つ目の[リムーバブルディスク]）をダブルクリックします。
3. [sdcl.exe]をダブルクリックします。
4. 管理ウィザードに従って、任意のパスワードを設定します。

①[次へ]をクリックします



②パスワード（6～16桁）を半角英数記号を使用して設定します。
アルファベットと数字は必ず1文字はパスワードに含める必要があります。

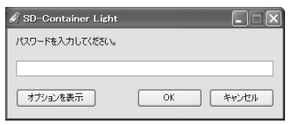
③[OK]をクリックします。

パスワード登録完了後、次項の[Sdcontainer Lightを起動する]の手順3以降の方法でご使用ください。

Sdcontainer Lightを起動する

初期登録の済んだ本製品をパソコンに接続してお使いになる場合、以下の手順でパスワード認証を行ってください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. [マイコンピュータ（コンピュータ）]の中にある[MANAGE_DRV]（Windows2000/Me/98SEをお使いの場合は、2つ目の[リムーバブルディスク]）をダブルクリックします。
3. [sdcl.exe]をダブルクリックします。
4. パスワード入力画面が表示されますので、設定したパスワードを入力します。



パスワード認証が成功すると、[USER_DRV]（Windows2000/Me/98SEをお使いの場合は、1つ目の[リムーバブルディスク]）にアクセス可能となります。

5. [マイコンピュータ（コンピュータ）]内の[USER_DRV]（Windows2000/Me/98SEをお使いの場合は、1つ目の[リムーバブルディスク]）をダブルクリックします。

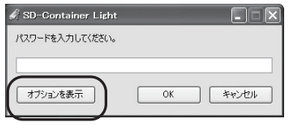
以上でパスワード認証は完了です。[USER_DRV]（Windows 2000/Me/98SEでは、1つ目の[リムーバブルディスク]）がハードディスクなどと同様にデータの読み書きができるようになります。

⚠ご注意 **パスワードを連続で50回間違えるとSdcontainer Lightがロックされ、正しいパスワードを入力してもユーザードライブにアクセスできなくなります。初期化ツールを使用して、工場出荷状態に復旧できますが、保存したデータは消去されます。**

パスワードの変更

パスワードを変更する場合は、以下の手順で行ってください。

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. [マイコンピュータ（コンピュータ）]の中にある[MANAGE_DRV]（Windows2000/Me/98SEをお使いの場合は、2つ目の[リムーバブルディスク]）をダブルクリックします。
3. [sdcl.exe]をダブルクリックします。
4. 以下の画面が表示されたら[オプションを表示]ボタンをクリックします。



5. [パスワード変更]ボタンをクリックします。

メモ **Sdcontainer Lightでは、[ロック解除・パスワード強制変更操作]ボタンは使用しません。**

6. [新しいパスワードを設定します。

①現在のパスワードを入力します。
②新しいパスワードを入力します（2箇所）。
③[OK]をクリックします。

以上でパスワード変更は完了です。

製品の初期化

パスワードを忘れた場合、製品を初期化したい場合、製品のバージョンアップを行いたい場合には、オンラインユーザー登録を行ったうえ、オンラインユーザー登録後に登録メールアドレスに届く登録完了メールに記載のID（ユーザ名）/Pass（パスワード）にて製品サポートWebページにアクセスしてください。
製品サポートWebページにて、初期化ツール（バージョンアップツール）を配布しております。

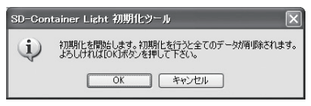
オンラインユーザー登録
http://www.safety-disclosure.jp/user

製品サポートWebページ
http://www.safety-disclosure.jp/user/support/

初期化ツールを使用する

⚠ご注意 **初期化した場合には、USBメモリ内の既存データは全て失われます。初期化ツールをご利用になる前に、USBメモリ内にお客様の必要なデータが残っていないかご確認の上、初期化を行ってください。初期化ツールはWindows 2000（SP4以降）/XP/Vista/7の管理者権限を持つアカウントでのみご使用いただけます。**

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
2. 製品サポートWebページからダウンロードしたファイルを解凍後、初期化ツールをダブルクリックします。
3. データ削除に関する確認画面が表示されますので、[OK]をクリックします。



4. 初期化が開始されます。初期化中、Sdcontainer Lightのドライブに関連のウィンドウが表示されることがありますが、初期化が完了するまではSdcontainer Lightを抜かず、操作も行わないようにしてください。
5. 完了画面が表示されたら、[OK]をクリックします。

本製品の取り外しかた

本製品をパソコンから取り外すときは、以下の手順で行ってください。

メモ **パソコンの電源がOFFのときは、そのまま取り外せます。**

Windows 7/Vista/XP/2000/Meをお使いの場合

1. タスクトレイに表示されているアイコン（ のいずれか）をクリックします。（これらのアイコンが表示されていないときは、Windowsのヘルプを参照してください。）

2. 「USB大容量記憶装置（デバイス）」または「USBディスク」をクリックします。

⚠ご注意 **Windows Meをお使いの場合、手順1、2を必ず2回行ってください。Windows Meでは、2つのデバイスとして認識されるため、2つのデバイスを取り外す必要があります。**

「安全に取り外すことができます。」と表示されたら、本製品をパソコンから取り外します。

Windows 98SEをお使いの場合

アクセスランプが点滅していないことを確認して、本製品を取り外してください。

⚠ご注意 **アクセスランプが点滅しているときは、本製品を取り外さないでください。記録されているデータが破損する恐れがあります。**

Sdcontainer 5.0のご案内

Sdcontainer LightはSdcontainer 5.0のポリシー設定を固定した廉価版になります。
Sdcontainer 5.0、及びSdcontainer 5.0 管理者ツールをご利用いただければ、パスワード桁数・パスワードの文字種の制限等のポリシー設定や機能追加の個別カスタマイズした暗号化USBメモリの運用が可能です。詳細は製品ページをご参照ください。

http://www.safety-disclosure.jp/sdc5/

Sdcontainer 5.0 管理者ツールでできることの例

Sdcontainer 5.0とSdcontainer 5.0 管理者ツールをご利用いただくことにより、以下のようなUSBメモリの運用が可能になります。

- **パスワードポリシーの設定**
  パスワード設定における桁数・使用文字種・入力必須文字種の設定、パスワードの有効期間、パスワード認証失敗制限回数の設定が可能です。
- **ウィルス対策ソフトウェアのチェック設定**
  OSの機能を利用し、ウィルス対策ソフトウェアが有効であるか、また、更新ファイルが最新状態であるかを検知し、その結果によってSdcontainer 5.0の動作（使用禁止、あるいは警告を表示する）を設定することが可能です。
- **パスワード忘れ、ロック時の救済措置設定**
  パスワード・忘失時やパスワードロック時においても、管理者ツールの機能を用いてロック解除及び、強制的にパスワードを再設定させることが可能です。
- **使用可能期限設定**
  Sdcontainer 5.0自体の有効期限を設定することが可能です。また、管理者ツールにより有効期限を再設定することも可能です。
- **使用許可PCの設定**
  使用を許可するPCを判定するツールを生成し、そのツールがインストールされた環境でしか使用できないように制限設定することが可能です。
- **マスターパスワードの設定**
  共通的に使用できるマスターパスワードを設定することが可能です。
- **ドライブの設定**
  各ドライブのボリュームラベルの設定や、初期設定時にあらかじめ設定したファイルを追加することが可能です。

その他

- 本紙はイーディーコントライブ株式会社の著作物です。したがって、本紙の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 本製品および本紙の仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本製品に含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 本製品のソフトウェアのソースコードについては、いかなる場合もお客様に開示、使用許諾をいたしません。また、ソースコードを解明するために本製品のソフトウェアを解析し、逆アセンブルや逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングをすることを禁止します。
- 書面による事前の承諾を得ずに本製品のソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行なっておりません。
- 本製品は「外国為替および外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可申請等の手続きが必要になる場合があります。
- 本製品は医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性が要求される設備や機器に組み込んでの使用は意図されておりません。これらのシステムや設備等に本製品を使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。また、高い信頼性が要求される機器や電算機システム等の用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全に行なってください。
- 本製品の使用に際しては、本紙に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。本製品を運用した結果の他への影響については、弊社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。また、データの復旧作業もお受けしておりません。
  本製品がUSBメモリ等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本紙に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータは必ず別のメディア（ハードディスク等）に定期的にバックアップを作成してください。お客様が、本紙の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破損し、損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので予めご了承ください。
- 動作環境下であっても、特定のハードウェアまたはソフトウェア（セキュリティソフト等）に起因する動作不具合が発生する場合があります。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社の故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の製品価格と同額を上限といたします。
- イーディーコントライブロゴ、SDロゴは、イーディーコントライブ株式会社の商標です。本紙に記載されている他社名、他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- 本紙の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。

- **修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。**
- **この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。**

イーディーコントライブ株式会社
〒160−0022
東京都新宿区新宿6丁目24番20号ウェルシップ東新宿9F

■ユーザー登録　**http://www.safety-disclosure.jp/user**

お名前	フリガナ
ご住所	〒 TEL：（　　）　　—

製品名	
保証期間	**ご購入日より1年間**
ご購入日	**年　　月　　日** ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

切り取り